



2022年6月27日

各 位

会 社 名 マルシェ株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 洋嗣
(コード：7524、スタンダード市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 藤原 徹二
(TEL. 06-6624-8100)

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、2022年6月27日付で、近畿財務局に提出いたしました2022年3月期（第50期）の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載しておりますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

2022年5月13日に「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」を開示いたしましたが、その後、会計監査人から減損損失が過大計上であるとの指摘がありました。当該誤りは財務諸表への影響を与えるものであり適切に訂正し開示しております。

今回の件は、固定資産の減損損失プロセスにおける発生頻度の少ない非定型的な取引に関する内部統制が適切に運用できていなかったことに起因するものであります。

2. 事業年度末までに是正できなかった理由

上記の不備につきましては、訂正事項の判明が当該事業年度末日以降であったため、当該事業年度の末日までに是正することができませんでした。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社といたしましては、財務報告に係る内部統制の重要性を強く認識しており、再発防止に向けて、以下の改善策を講じ適切な内部統制の整備・運用を図ってまいります。

- ①固定資産の減損損失プロセスの見直しによる内部統制強化
- ②経理、決算業務に関する専門的知識の習得（社員教育の徹底）

4. 財務諸表に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正は、全て財務諸表に反映しております。

5. 財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以 上